



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年2月3日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社メイテック
コード番号 9744 URL <http://www.meitec.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 國分 秀世
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 上村 正人 TEL 03-5413-0131
四半期報告書提出予定日 平成27年2月12日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	60,121	9.2	6,688	27.0	6,714	26.8	2,113	△33.9
26年3月期第3四半期	55,071	5.2	5,265	1.6	5,293	0.9	3,195	1.7

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 2,259百万円 (△29.7%) 26年3月期第3四半期 3,214百万円 (2.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	69.22	—
26年3月期第3四半期	102.72	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	58,521	36,342	62.0
26年3月期	61,445	36,188	58.8

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 36,295百万円 26年3月期 36,142百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	31.50	—	40.50	72.00
27年3月期	—	44.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	57.00	101.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

(注) 平成27年3月期配当金の内訳 普通配当 81円00銭 記念配当 20円00銭(創業40周年記念配当)

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	80,400	7.3	8,500	21.8	8,600	23.2	3,400	△14.4	111.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 -社 (社名) 除外 -社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期3Q	32,500,000株	26年3月期	32,500,000株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	2,214,263株	26年3月期	1,944,494株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期3Q	30,529,784株	26年3月期3Q	31,107,518株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の5ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	6
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	6
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	6
3. 四半期連結財務諸表	7
(1) 四半期連結貸借対照表	7
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

〔表1〕連結経営成績の概要

(百万円未満切捨て)	前四半期 連結累計期間	当四半期 連結累計期間	前年同期比増減率	
			前年同期比増減額	前年同期比増減率
売上高	55,071	60,121	+5,050	+9.2%
売上原価	40,472	44,464	+3,992	+9.9%
販売管理費	9,333	8,967	△366	△3.9%
営業利益	5,265	6,688	+1,423	+27.0%
経常利益	5,293	6,714	+1,421	+26.8%
税金等調整前四半期純利益	5,271	3,254	△2,016	△38.3%
四半期純利益	3,195	2,113	△1,082	△33.9%

① 連結の経営成績

当第3四半期連結累計期間（9ヶ月間：平成26年4月1日～平成26年12月31日）におけるわが国経済は、新興国経済動向や欧州経済の低迷などにより、先行きは継続して不透明な状況で推移していますが、経済財政政策などの効果により、企業収益の改善などがみられ、景気は緩やかな回復傾向にありました。

かかる状況下、当社の主要顧客である大手製造業各社では、景況に左右されることなく次代を見据えた技術開発投資を持続されていることから、堅調な受注環境の下、エンジニア社員の増員効果もあり、稼働人員数は順調に増加しました。

その結果、連結売上高は前年同期比50億50百万円(9.2%)増収の601億21百万円となりました。連結売上原価はエンジニア社員増員による労務費の増加等を主因に前年同期比39億92百万円(9.9%)増加の444億64百万円、連結販売費及び一般管理費は前年同期比3億66百万円(3.9%)減少の89億67百万円となりました。この結果、連結営業利益は前年同期比14億23百万円(27.0%)増益の66億88百万円、連結経常利益は前年同期比14億21百万円(26.8%)増益の67億14百万円となりました。

また、第2四半期にエンジニア社員への教育・研修の質・量に問題は生じないと判断し、老朽化した大型研修施設等の維持費用の負担軽減と将来の費用増加リスクを削減するため、当該施設の利用停止を決定したことを主因に、34億67百万円の特別損失を計上しました。

以上のことから、連結四半期純利益は前年同期比10億82百万円(33.9%)減益の21億13百万円となりました。

② 事業セグメント別の経営成績

平成26年5月8日公表の平成26年3月期決算短信に記載のとおり、第1四半期連結会計期間より、事業セグメントの区分を変更し、従来の「グローバル事業」は「紹介事業」に含めております。

また、当社は平成26年10月1日付で当社の連結子会社である株式会社メイテックCAEを吸収合併いたしました。これに伴い、「エンジニアリングソリューション事業」に含めていた株式会社メイテックCAEの経営成績を、当第3四半期連結会計期間より「派遣事業」に含めて表示しております。

よって本項目についての前年同期比較は、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

(株)メイテック(9744) 平成27年3月期第3四半期決算短信

〔表2〕事業セグメント別経営成績の概要

(百万円未満切捨て)		グループ 連結	派遣事業	紹介事業	エンジニアリング ソリューション事業	連結消去
売上高		60,121	58,182	937	1,138	△137
	構成比	100.0%	96.8%	1.6%	1.9%	△0.2%
	前年同期比増減額	+5,050	+4,830	+190	+65	△36
	前年同期比増減率	+9.2%	+9.1%	+25.4%	+6.1%	-
営業利益		6,688	6,450	239	△2	2
	構成比	100.0%	96.4%	3.6%	△0.0%	0.0%
	前年同期比増減額	+1,423	+1,311	+88	+31	△7
	前年同期比増減率	+27.0%	+25.5%	+58.2%	-	△79.0%

〔表3〕メイテックグループのエンジニア派遣事業の概要

		前四半期累計期間 ／会計期間末	当四半期累計期間 ／会計期間末
MT*1+MF*2+CAE*3	期末エンジニア社員数*1	7,409人	7,898人
MT*1+MF*2	期末エンジニア社員数*1	7,318人	7,898人
	稼働率(全体)	94.0%	95.3%
	稼働率(新入社員等*2を除く)	96.7%	97.6%
MT*1	期末エンジニア社員数*1	5,871人	6,295人
	期末社内派遣従事者数(外数)*1	58人	48人
	稼働率(全体)	93.9%	95.3%
	稼働率(新入社員等*2を除く)	96.3%	97.4%
	稼働時間	8.90h/day	8.92h/day
MF*2	期末エンジニア社員数	1,447人	1,603人
	稼働率(全体)	94.1%	95.1%
	稼働率(新入社員等*2を除く)	98.2%	98.5%
	稼働時間	8.98h/day	9.02h/day
CAE*3	期末エンジニア社員数*3	91人	-

*1：(株)メイテック、*2：(株)メイテックフィルダーズ、*3：(株)メイテックCAE

〔表3〕の注記

※1：(株)メイテックのエンジニア社員数は、未稼働エンジニア社員への社内研修講師等の社内技術業務に従事している社内派遣従事者を、間接人員として控除しています

※2：入社後未配属のエンジニア社員を控除しています

ご参考：月次の稼働率実績等は、次のURLからご覧頂けます

(当社HP) http://www.meitec.co.jp/ir/financial_performance.html

※3：平成26年10月1日付にて(株)メイテックCAEのエンジニア社員を(株)メイテックに統合しています

(株)メイテック(9744) 平成27年3月期第3四半期決算短信

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(ア) 派遣事業

連結売上高の9割超を占める派遣事業、特に中核事業のエンジニア派遣事業は稼働人員数の増加を主因に、売上高は前年同期比48億30百万円(9.1%)増収の581億82百万円、営業利益は前年同期比13億11百万円(25.5%)増益の64億50百万円となりました。

当社単体の稼働率(全体)は、今年4月に入社した378名の新卒エンジニア社員の客先業務への配属が順調に進んだほか、既存のエンジニア社員においても客先業務への配属が引き続き順調であったことから、95.3%(前年同期93.9%)と、高い水準で推移しました。

稼働時間は8.92h/day(前年同期8.90h/day)と安定して推移しました。

(イ) 紹介事業

紹介事業はエンジニアに特化した職業紹介事業及び情報ポータルサイト事業を行っています。

紹介事業の売上高は前年同期比1億90百万円(25.4%)増収の9億37百万円、営業利益は前年同期比88百万円(58.2%)増益の2億39百万円となりました。

株式会社メイテックネクストは紹介決定数が引き続き増加し、増収増益となりました。

(ウ) エンジニアリングソリューション事業

エンジニアリングソリューション事業はプリント基板設計等の技術支援事業を行っています。

エンジニアリングソリューション事業の売上高は、前年同期比65百万円(6.1%)増収の11億38百万円、営業損失は2百万円(前年同期は営業損失34百万円)となりました。

アポロ技研グループは増収ですが、営業損失が続いています。これは中国子会社の清算開始に伴う損失であり、アポロ技研単体は前年同期の営業赤字から営業黒字に転じました。

〔表4〕グループ各社別経営成績の概要

(百万円未満切捨て)	派遣事業				紹介事業			エンジニアリングソリューション事業
	メイテック	メイテック フィルダ ーズ	メイテック キャスト	メイテック EX	メイテック ネクスト	all engineer. jp	メイテック 上海 他	アポロ技研 グループ
売上高	47,211	8,807	1,867	40	789	84	69	1,138
前年同期比増減額	+3,894	+975	+22	+33	+136	+53	+12	+65
前年同期比増減率	+9.0%	+12.4%	+1.2%	+447.4%	+21.0%	+169.5%	+23.0%	+6.1%
営業利益	5,524	804	67	△21	250	18	△54	△3
前年同期比増減額	+1,221	+114	△18	+3	+12	+34	+12	+31
前年同期比増減率	+28.4%	+16.7%	△21.5%	-	+5.5%	-	-	-
経常利益	5,960	805	67	△21	250	20	△51	△0
前年同期比増減額	+1,251	+113	△18	+3	+12	+37	+17	+37
前年同期比増減率	+26.6%	+16.5%	△21.2%	-	+5.4%	-	-	-
四半期純利益	2,117	494	40	△21	160	17	△51	△31
前年同期比増減額	△840	+66	△12	+3	+0	+34	+17	△4
前年同期比増減率	△28.4%	+15.5%	△23.1%	-	+0.4%	-	-	-

(注) 当社は平成26年10月1日付で当社の連結子会社である株式会社メイテックCAEを吸収合併いたしました。これに伴い、メイテックCAEの経営成績は記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

〔表5〕連結財政状態の概要

(百万円未満切捨て)		前連結 会計年度末	当四半期 連結会計期間末	増減額	増減率
資産合計	流動資産合計	44,998	46,143	+1,145	+2.5%
	固定資産合計	16,447	12,377	△4,069	△24.7%
	資産合計	61,445	58,521	△2,924	△4.8%
負債合計	流動負債合計	12,589	11,145	△1,444	△11.5%
	固定負債合計	12,667	11,034	△1,633	△12.9%
	負債合計	25,257	22,179	△3,077	△12.2%
純資産合計	株主資本合計	38,299	38,074	△225	△0.6%
	その他の包括利益累計額	△2,157	△1,779	+377	—
	少数株主持分	46	46	+0	+1.7%
	純資産合計	36,188	36,342	+153	+0.4%
負債純資産合計	61,445	58,521	△2,924	△4.8%	

① 資産の状況

当第3四半期連結会計期間末(平成26年12月31日)の資産合計は、前連結会計年度末(平成26年3月31日)比で29億24百万円減少し、585億21百万円となりました。これは、流動資産が前連結会計年度末比で11億45百万円増加し、固定資産が前連結会計年度末比で40億69百万円の減少となった事が要因です。

なお、流動資産の増加は未収還付法人税等の増加などが主因であり、固定資産の減少は大型研修施設等の減損損失などが主因です。

② 負債の状況

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末比で30億77百万円減少し、221億79百万円となりました。これは、流動負債が前連結会計年度末比で14億44百万円減少し、固定負債が前連結会計年度末比で16億33百万円減少した事が要因です。

なお、流動負債の減少は未払法人税等の納付による減少などが主因であり、固定負債の減少は会計方針の変更に伴う退職給付に係る負債の減少などが主因です。

③ 純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末比で1億53百万円増加し、363億42百万円となりました。これは、当期の経営成績の結果による当期純利益の獲得に配当金の支払及び自己株式の取得を相殺した結果からなる株主資本の減少と、大型研修施設等の利用停止決定による土地再評価差額金の取崩及び退職給付に係る調整累計額の増加からなるその他の包括利益累計額の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

① 業績予想

当第3四半期累計期間の経営成績は概ね計画通りに進捗しているため、業績予想は修正しません。

なお、現時点の業績予想の詳細につきましては、平成26年11月6日公表の平成27年3月期第2四半期決算短信並びに弊社ホームページに掲載しておりますIR説明会資料などをご参照ください。

② 配当予想

上記のとおり、業績予想を修正しないため、期末配当の予想は修正しません。

なお、利益配分に関する基本方針につきましては、平成26年5月8日公表の平成26年3月期決算短信並びに弊社ホームページに掲載しているIR説明会資料などをご参照下さい。

ご注意 本資料に記載した業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

実際の業績等に影響を与える可能性のある重要な要因には、既に公表している有価証券報告書等で記載した「事業等のリスク」に係る事項があります。なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を残存勤務期間に基づく割引率から単一の加重平均割引率へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が2,138百万円減少し、利益剰余金が1,379百万円増加しております。なお、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	30,104,230	29,997,399
受取手形及び売掛金	11,297,348	11,437,696
仕掛品	243,102	624,006
その他	3,360,467	4,091,466
貸倒引当金	△6,441	△6,634
流動資産合計	44,998,707	46,143,933
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,600,141	4,107,899
その他(純額)	3,955,297	3,169,810
有形固定資産合計	10,555,438	7,277,709
無形固定資産		
その他	672,855	703,804
無形固定資産合計	672,855	703,804
投資その他の資産		
その他	5,246,352	4,421,778
貸倒引当金	△27,577	△25,728
投資その他の資産合計	5,218,774	4,396,049
固定資産合計	16,447,068	12,377,563
資産合計	61,445,775	58,521,497
負債の部		
流動負債		
買掛金	97,672	102,788
未払法人税等	2,679,243	158,956
役員賞与引当金	85,000	45,048
賞与引当金	5,314,401	2,865,526
関係会社整理損失引当金	70,818	10,398
その他	4,342,521	7,962,355
流動負債合計	12,589,657	11,145,073
固定負債		
退職給付に係る負債	12,619,887	11,013,231
その他	47,661	21,185
固定負債合計	12,667,548	11,034,416
負債合計	25,257,206	22,179,490
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,825,881	16,825,881
資本剰余金	8,054,223	8,054,223
利益剰余金	18,264,262	18,942,367
自己株式	△4,844,452	△5,747,645
株主資本合計	38,299,915	38,074,826
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,041	10,282
土地再評価差額金	△878,313	△646,046
為替換算調整勘定	△6,905	△6,621
退職給付に係る調整累計額	△1,275,200	△1,137,263
その他の包括利益累計額合計	△2,157,377	△1,779,649
少数株主持分	46,031	46,829
純資産合計	36,188,569	36,342,007
負債純資産合計	61,445,775	58,521,497

(株)メイテック(9744) 平成27年3月期第3四半期決算短信

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	55,071,717	60,121,896
売上原価	40,472,083	44,464,962
売上総利益	14,599,634	15,656,933
販売費及び一般管理費	9,333,991	8,967,987
営業利益	5,265,642	6,688,946
営業外収益		
受取利息	3,989	4,469
受取配当金	1,323	1,629
その他	34,089	28,763
営業外収益合計	39,401	34,862
営業外費用		
コミットメントフィー	3,593	3,319
為替差損	4,152	—
支払手数料	839	3,859
その他	3,131	2,107
営業外費用合計	11,716	9,286
経常利益	5,293,328	6,714,522
特別利益		
投資有価証券売却益	397	—
ゴルフ会員権売却益	—	7,550
特別利益合計	397	7,550
特別損失		
減損損失	5,137	3,463,539
その他	17,174	4,021
特別損失合計	22,312	3,467,561
税金等調整前四半期純利益	5,271,413	3,254,510
法人税等	2,079,178	1,140,293
少数株主損益調整前四半期純利益	3,192,235	2,114,217
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△3,012	973
四半期純利益	3,195,247	2,113,244

(株)メイテック(9744) 平成27年3月期第3四半期決算短信

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,192,235	2,114,217
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,680	7,241
為替換算調整勘定	20,460	108
退職給付に係る調整額	—	137,937
その他の包括利益合計	22,141	145,286
四半期包括利益	3,214,376	2,259,503
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,216,316	2,258,705
少数株主に係る四半期包括利益	△1,940	798

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。